

## 大田原地域事務所新体制で 「一致団結」



大田原地域事務所集合写真  
(左から2番目：豊田3陸曹)

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所は、8月1日(金)、栃木地本本部総務課より部内異動で、豊田優平3陸曹が新たに着任し、所長(松田陸1尉)以下航空自衛官1名、陸上自衛官5名、非常勤隊員の計7名で構成されることになった。

大田原地域事務所長統率方針は、「責務の完遂」、要項事項は、「自主・自律」であり、広報官同士連携して募集活動に励んでいる。また、大田原管内は担当エリアも9市町村と栃木地本で最多の市町村数を担当しており、8月までは3名の広報官でカバーして広報活動を実施していたため「牛の手を借りたい(那須は、牛が有名)」ほどの忙しさであった。豊田3陸曹の着任により、エリアを4人で分担できるようになるため、今まで以上に活動範囲が広がると思われる。

豊田3陸曹は、本部長ドライバーも経験しており、礼儀正しく道路事情も詳しいため、非常に頼もしい即戦力である。本人は、「所長の指導のもと、少しでも早く戦力になり、事務所に貢献したい」と熱く語ってくれた。(詳しくは、栃木地本ホームページでご確認ください)

大田原地域事務所は、「今後も所長以下事務所全員で「一致団結」し、新体制で募集に邁進していく」としている。

## 栃木地本・大田原地域事務所の「神」に感謝！！！！ ～長年の勤務お疲れ様でした～



広報展で制服試着を手伝う山口1陸曹



タイヤ交換をする山口1陸曹



ビジネスマナー講座をする山口1陸曹



職場体験学習の様子(行進訓練体験)  
左側：山口1陸曹

自衛隊栃木協力本部大田原地域事務所勤務する山口 孝二1陸曹は、9月3日(水)をもって付配置になり12月3日(水)退官予定である。大田原地域事務所令和7年2月から、広報官の業務支援として勤務していた。

ある時は、広報展で子ども達に制服試着で服を着せたり、ある時は、「ビジネスマナー講座」で、元援護マンとしてのスキルを活かし学生を指導した。また、ある時は職場体験学習の支援で学生と行進訓練体験で山を登り、ある時はタイヤ交換の指導や所長のドライバーなど多種多様な業務をこなし、大田原地域事務所の任務達成に貢献した。特に後輩の黒崎3陸曹からは、「神」と呼ばれ、「スーパーお助けマン」として様々な場面で、常に後輩の広報官の「縁の下の力持ち」として貢献した。

大田原地域事務所長(松田1陸尉)以下所員は、そんな山口1陸曹に感謝をするにも残りの少ない時間ではあるが、今までの経験や知識を学びたいと考えている。